



鈴鹿の魅力再発見！



#最高に住みやすいまち鈴鹿



For a Future Full of Smiles © Let's co-create the Most Livable City, SUZUKA!

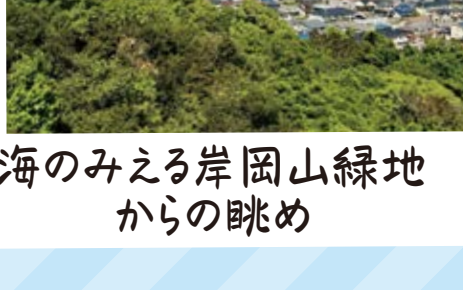
魅力あふれる風景や取り組みがたくさんある鈴鹿。皆さんも、鈴鹿の「ココスキ」がきっとあるはず。

このコーナーでは、鈴鹿市公式インスタグラムに掲載している記事を紹介し、鈴鹿の魅力をお届けします。



市公式Instagram

お気に入りの風景



海のみえる岸岡山緑地からの眺め

岸岡町

緑豊かな散策路が続き、展望台からは伊勢湾が見渡せます



アジサイと電車

柳町

アジサイに彩られ、いつもの通勤・通学がちょっと特別な風景に

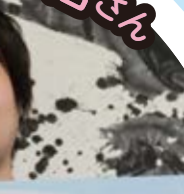
イチ押しプロジェクト

首都圏でのシティプロモーションを強化します

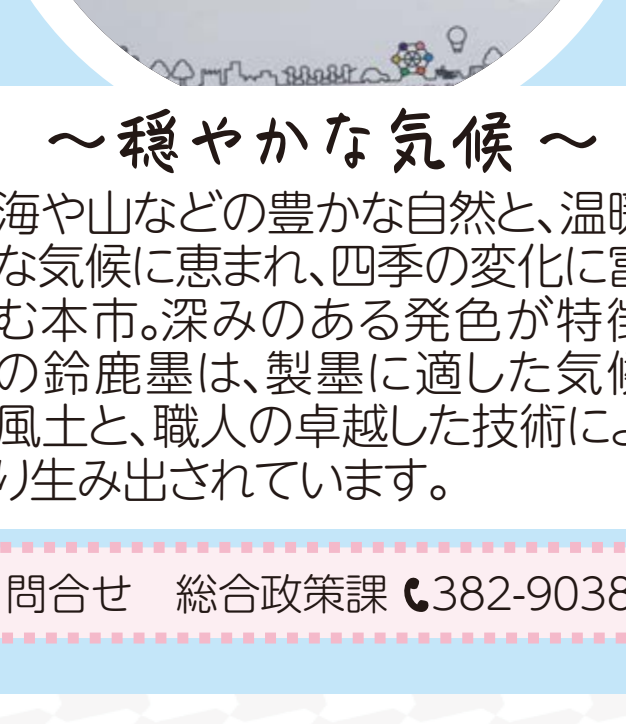


鈴鹿市東京事務所 開設

市ウェブサイト
東京事務所



あの人のココスキ！



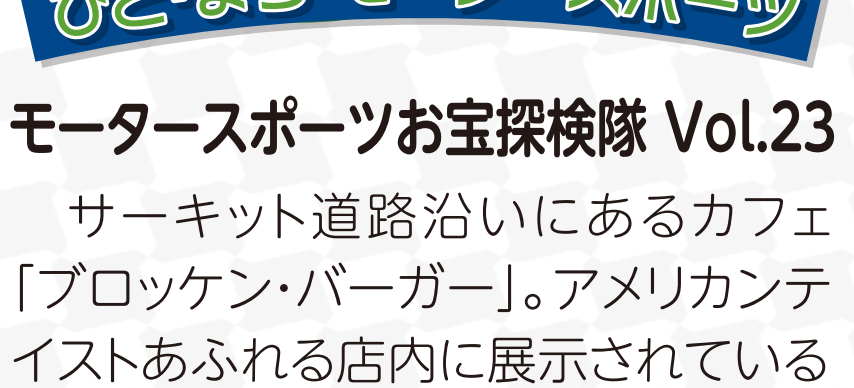
鈴鹿市観光協会 伊藤晴信さん

すすかのココスキ！
穏やかな気候

～穏やかな気候～

海や山などの豊かな自然と、温暖な気候に恵まれ、四季の変化に富む本市。深みのある発色が特徴の鈴鹿墨は、製墨に適した気候風土と、職人の卓越した技術により生み出されています。

問合せ 総合政策課 ☎382-9038



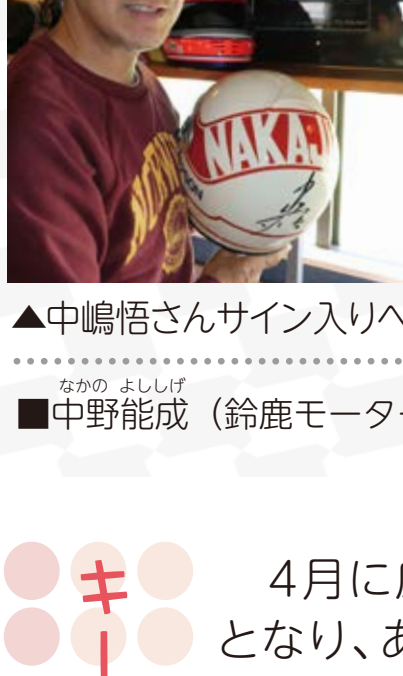
モータースポーツお宝探検隊 Vol.23

サーキット道路沿いにあるカフェ「ブロッキン・バーガー」。アメリカンテイストあふれる店内に展示されているのが、日本人初のフルタイムF1ドライバー中嶋悟さんのサイン入りヘルメットです。

この店のオーナー小林恒太さん(56歳 桜島町)の父である修さん(故人)は、かつて本田技研工業(株)でモータースポーツ部門の要職に就き、同社の第2期F1活動(1983年～1992年)において、アイルトン・セナや中嶋さんの契約などに携わっていました。

当時最強と目されたホンダエンジンを搭載したマシンで、1987年にF1デビューした中嶋さん。その後ホンダ以外のエンジンでの戦いを経て、1991年に中嶋さんは再びホンダエンジンを得て自身最後のF1シーズンに臨みました。その際、ホンダエンジンの供給に一役買ったのが、修さんだったのです。

シーズン後に中嶋さんから感謝の品として贈られたヘルメットは、実際にレースを戦ったもの。日本中をF1ブームに巻き込んだあの頃の熱狂が伝わってくるお宝です。



▲中嶋悟さんサイン入りヘルメットを手にする小林さん

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード

4月に広報グループに異動となり、あっという間に2カ月が経ちました。これまでのどの部署とも違う業務で、当初は新規採用職員のように右も左もわからない状態でした。初めての一人での取材では、緊張のあまり大量の汗をかき、取材相手の方や周りの方などに「大丈夫ですか」と心配されるほどでした。日々業務に追われる中で大変ではありますが、今まで経験したことのない取材や写真撮影をもとにした記事の作成は新鮮でもあります。私自身が器用ではないため、少しずつにはなるとは思いますが、しっかりと自分のものにしていきたいです。

私と同じように新しい環境で目まぐるしい日々をお過ごしの方々、共に頑張りましょう。(慎)